

ふうすいがい じしんとう たい とうげこうたいおう
風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

〇〇小学校

平成 年 4 月 版

	状 況	学校・家庭の対応	メール配信等
登 校 前	ア 朝 7 時の段階で 「 暴風警報 」「 大雪警報 」 「 暴風雪警報 」「 特別警報 」 「 火山噴火降灰予報 」※解説 2 が発表されている。	(自動的に) 市立学校一斉 臨時休校 ～横浜市学校防災計画による～ (放課後キッズクラブ 第一区分休業。第二区分は「特別警報」以外原則実施)	○メール等を待たず、まずは 警報にてご判断ください。 ※解説 2 ○補足的に、メールを配信する場合があります。(基本的にはなものとお考えください。)
	イ 「 暴風・大雪・暴風雪・特別警報 」はないが、 強風、大雨、大雪 等で登校が危険とご家庭で判断。	(原則として) 通常授業 ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。 ※解説 1	○補足的に、学校ホームページに掲示する場合があります。
	ウ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも 震度 5 強以上を観測 帰宅後、登校前の時間帯（放課後、休日、夜間等）に、震度 5 強以上の地震が発生した。	(原則として、自動的に) 当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合あり。 (キッズ第一区分・第二区分臨時休業)	○実施の場合、メール配信、校門掲示、ホームページ等発信に努めます。 ○安否確認メールへの返信をお願いします。
エ 南海トラフ地震に関する臨時情報 「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。(平成 29 年 11 月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。)	○市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。地域の災害危険性等から、中学校区で登校見合わせの判断をする場合もあります。 ○全市臨時休校にならない場合は、原則として 集団登校とせず、各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○メール配信に努めますが、不可能の場合もあります。 ○横浜市、学校の対応についてメール、ホームページ等で確認するとともに、ご家庭で安全確保を図ってください。	
オ Jアラート(全国瞬時警報システム) で、 自然災害以外の警報(テロなど)が神奈川県を含んで発せられている。	○ 警報が出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○警報解除と判断したら、メール配信を行います。 ○各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、 メール配信後に、登校を開始してください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○学校は、 原則休校にはしません。 ○メール配信等に努めますが、即時配信は困難です。 ○登校時間等はメール配信にて連絡します。	
カ 登校後天候が悪化 「 暴風警報 」「 大雪警報 」 「 暴風雪警報 」「 特別警報 」 「 火山噴火降灰予報 」等発表。	(状況を総合的に判断し、メール配信等により) 預かり・引き渡し ○状況によっては、定刻、または、下校時刻を前後に変更して、 集団下校 、または 職員見守り体制 での下校。 ※下校後、放課後キッズクラブに参加している児童は、キッズにて学校と連携して留め置き引き取り。 ※集団下校の場合、対応した保護者体制をお願いします。 ※職員見守り体制では、可能な保護者の皆様は、要所に立つ、出迎えるなどの支援をお願いいたします。	○状況を総合的に判断し、メール配信、学校ホームページで、対応を伝達するよう努めます。 ○対応の変更も逐次、伝達するよう努めます。	
キ 地震発生(震度 5 弱以下) 震度 5 強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。		◎メール配信に未登録のご家庭には、「状況力～シ」の場合、 み、原則として一度まで、電連絡を試みます。 留守番電話モード等でご確認ください。	
ク 南海トラフ地震に関する「臨時情報」が発表された。		その他の災害等の状況において、メール配信と同内容の電	
ケ 下校時間に地域の停電。			
コ 田園都市線・横浜線などの運転再開の見通しが立たない。			
サ Jアラート(全国瞬時警報システム) で神奈川県にも、 自然災害以外の警報(テロなど)が神奈川県を含んで発せられている。	○通常の下校時間帯に 天候等が回復すれば、通常下校 とする場合があります。 ○家に帰っても停電、交通網の不通で保護者		